

第2回但馬定住自立圏共生ビジョン懇談会 会議録（要旨）

日時 平成24年8月29日（水）
但馬分科会 13:30～15:15
豊岡市分科会 15:20～16:30
場所 豊岡市民会館3階 ギャラリー
出席者 但馬分科会 8名中7名
豊岡市分科会 7名中6名
欠席者 但馬分科会（山陰海岸ジオパーク協議会幹事）
豊岡市分科会（豊岡市経済成長戦略会議副部長）
オブザーバー 県市町振興課長（主査代理）、新温泉町企画課長
事務局 豊岡市（政策調整課長、政策調整係長）
養父市（企画政策課長、副主幹）
朝来市（主幹）
香美町（企画課長）

1. 但馬分科会

事務局	（第1回会議録の確認）
但馬分科会長	但馬定住自立圏共生ビジョンの策定にあたり、いよいよ今回、共生ビジョン案が出されました。但馬区域に係る将来像であるとか、具体的な取組みに対してご意見をお願いします。それではお手元の次第の協議事項に入らせていただきたいと思います。但馬定住自立圏共生ビジョン案について、事務局から説明をお願いします。
事務局	（共生ビジョン 定住自立圏の名称、構成市町、将来像の説明）
但馬分科会長	今説明があった部分について、ご意見がありましたらお願いします。
委員	4ページの県の機関の部分について、委員から意見があったということでしたが、最終的には但馬県民局の方に照会をして整理をされた方が良いと思います。例えば、但馬教育事務所もこの中には入っていません。組織があがっていたり、施設があがっていたりするの、その辺をきちっと整理をされた上でここに記載をされるのがよいのかなと思います。
	それと5ページの圏域の状況の真ん中あたりジオパークのところで、「平成20年に日本ジオパークとして認定を受け」について、確かにそうなのですが、日本ジオパークの認定を受けたあと、世界ジオパークネットワークに加盟認定されているので、むしろそちらを記載するほうが良いのではないのかなと思います。
但馬分科会長	それから細かいことですが、1ページの地図について、吹き出しの線はどう見ても鳥取県を指しているように見えるので、もう少し右側にされた方がよい。
事務局	このビジョンは毎年見直して変えるべきところは変えていくということですか。基本的には毎年見直しを行うことになっていますが、変更する必要がない場合は、変更のない年度もあると思います。
委員	6ページの豊岡市区域について、圏域の将来像の「新たな戦略として」という部分のくだりの中で、「環境と経済の実現に向けて、経済成長戦略に取り組む」とありますが、「実現に向けた経済成長戦略」とするほうが良いと思います。
委員	賑わいと交流のところ、鉄道や東京直行便に向けた但馬空港の利用促進に取り

組むとありますが、ようするに鉄道や但馬空港の利用促進を進めることだと思いたすが、この「東京直行便に向けた」というところが気になっています。文章的にどうなのかと思います。

事務局

検討させていただきます。

但馬分科会長

6ページの安全安心に暮らせる圏域の中で、健康と安心のために周産期医療と公共交通の基盤整備を図るという文書になっているんですが、安心の部分で周産期はわかりませんが、公共交通も安心がかかっているのですか。生活を便利にするために道路を整備するという事なんですか。

事務局

道路はいのちの道路という考え方もありまして、早くより安全に医療機関までに患者を運ぶこともあるので、道路整備も医療と共に整備していかなければならない課題として整理しています。

事務局

ここの公共交通は、全但バスの路線バスを想定していきまして、豊岡病院へ向けた各地域と結ぶ大切な路線であるということと、通勤・通学についても重要な役割があるという意味で“安心”と位置づけています。

事務局

会長が言われたように安心の意味合いがわかりづらいということでありましたら、意味が伝わるように改善させていただきたいと思います。

但馬分科会長

この将来像を具体化するための事業が具体的な取組みとして載っているということですか。

事務局

そうです。

掲載した柱以外にも、こんなことが必要というご意見がありましたらお願いします。

但馬分科会長

都会の方に人口が流れていかないように定住させるときに、職場があるのかという話がでてきます。但馬の中で、農業を生かした観光というのか、ここにも自然を生かした観光とあるが、働く場づくりのための観光が必要ではないか。

事務局

今回の定住自立圏の取り組む項目が本当に絞りこまれてしまっていますので、課題は十分認識しつつも産業振興に係る部分は弱い点があります。特に医療に重点を置いたためにこのような形になってしまっているんですけども、担当者レベルでは、農林水産関係の担当課長会議で課題の認識はしていただいています。今後毎年見直しを行う中で、但馬全体で取り組んだほうが振興する取組みについては、今後加えていかなければならないと思っています。観光についても、ジオパークだけではなく、但馬全体として行うような取組みについてもこの定住自立圏の中で考えていかなければならないと認識しています。

委員

この共生ビジョンは、実際に事業を実施していくのは、各市町ということになるわけですね。

事務局

そのとおりです。

委員

ここで立派な将来像を描いたとしても、取組みが必ず実施されていくという担保になるものはないわけですね。

事務局

新しいものに取り組んだり、拡大をしていこうと思えば多額の財源が必要になります。それぞれの市町ごとに総合計画があり、10年間の計画を立てておられますので、それぞれのまちでの考え方があります。ただ一緒になって取組み、財源負担ができるものから進めていくということになるかと思っています。

事務局

定住自立圏の中では、2つの考え方があると思います。

1つは、中心市が圏域全体を対象に事業を行うことと、もう1つは、圏域を活性

化するためにそれぞれの町の予算で分担して取り組む方法があるかと思います。例えば、生ごみ処理機や太陽光発電への補助をそれぞれで行い、但馬全体で環境への取組みを進めるということにもなります。

事務局

独身男女の出会いの機会の取組みが上がっていますが、今実際には各市町で取組みを進めていますけれども、今回協定を結んで今やっているものを引続き行う中で、全体でまとまってやっていくことも考えようということになりました。今後、この約束をもとに事業を進めていくこととなりますが、必要に応じて協定の見直しは生じてきます。

但馬分科会長

1市18町が合併して3市2町になった。以前はまとまりやすかったと思うが、独立心ができて、自分のまちのことは独自ですということ、つながりが弱くなったのではないかと。合併と広域連携はどのような認識をされているか。

事務局

そういった観点もあると思うが、但馬広域や職員研修、観光の取組みの中で一緒にさせていただく場合がある。合併して別の個性を持つまちが一緒になっているので、新たな個性を出していくということに必死になっている。残りの合併特例期間の中で何が出来るかということを考えている。その中で、周産期など今回の定住自立圏での連携となった。分科会長が言われるように、弱くなったと思われる部分あるかもわかりませんが、手をつないでいる部分もたくさんあると思っています。

但馬分科会長

他にもあるかもわかりませんが、具体的な取組みの説明のあとご意見をいただきたいと思っています。

事務局

(具体的な取組みを説明)

委員

15ページの農作物被害防止対策について、今回豊岡市と養父市だけが取り組むことになっている。有害獣の被害はおさまらない。猟友会による駆除活動で成果も上がっている。できれば但馬全体で取り組んでいただけないでしょうか。今年の猟期は豪雪だったため、朝来市と養父市の猟師が香美町に入って猟を行いました。

この特別交付税が出るのであれば、各市町の猟友会の駆除に対する上乗せをして報奨金を出せばかなりの効果が出るのではないかと思います。

また、この表にある養父市の事業費は、有害獣対策にかかる全体の予算ということですか。

事務局

24年度の当初予算ベースで記載しています。

委員

猟友会には、この中から2千万円程度の補助金が出ていますが、これに上乗せされるわけですか。

事務局

そういう仕組みではありません。事業費の一般財源に対して交付されるもので、特別交付税によって事業費が増えるというものではありません。

委員

わかりました。別枠で出るものではないのですね。

委員

6ページの全体像の関係です。このビジョンは毎年度変更を行うとかかかれているんですけども、8ページの視点なり施策分野、連携施策も今後変わらうというふうに考えていいのでしょうか。もしそうだとすると、9ページ以降と8ページの一番上の医師看護師の確保が一致していない。啓発事業も9ページ以降には出てきていない。

事務局

ご指摘のとおり、8ページは修正誤りです。

委員

独身男女の出会いの機会の提供が、施策分野として圏域内外の住民との交流移住促進というくくりになっているんですけども、基本理念に交流共生ということが掲げてあってそこに結びつけるということかと思いますが、どちらかというと少子

化対策に入らないかと思えます。そのことによって但馬に定住することが前提ではない。場合によっては結婚して都市部に出て行くということが考えられます。交流というのは都市部の住民と圏域の住民が交流していくということからすると、施策分野の書きぶりとしっくり来ない気がしますがいかがでしょうか。

事務局

この事業の対象者は、男性が地域の方、女性については可能な限り但馬外の人たちに参加いただいて、結婚いただき但馬内に定住し、人口を増やしていただくことだと考えています。

委員

この共生ビジョンには、新温泉町の記述がないが、参加されるに当たってのクリアすべき課題が整理できれば参加されるのか、その時期がいつになるのか。圏域の名称が但馬定住自立圏となっており、1ページの圏域地図には、新温泉町が入っていないので、これが但馬ととらえられますので、点線で新温泉町を記載したほうがよいと思えます。こんなことを含めて新温泉町さんの見通しをお聞かせいただきたいと思えます。

オブザーバー

新温泉町は、鳥取市を中心とした鳥取・因幡定住自立圏に参加し、今後、豊岡市を中心とした但馬にも参加したいと考えています。一つ問題なのは、周産期医療のことです。新温泉町の住民がお産をする場合は、全て鳥取市の病院となっており、周産期医療については、一歩引こうということです。但馬定住自立圏には、今回の但馬のビジョンの中身を見て、1年遅れて協定が締結できればと考えています。また、協定がなくてもほぼ同じような連携をしていますので、例えば周産期についても新温泉町は負担をしようということになっています。あと特別交付税は、鳥取・因幡の中で1千万円は入ってくると考えています。但馬とは、今年度中にはと考えています。

委員

両方に入ることは可能なのですか。

オブザーバー

可能です。当初からその考え方でした。

委員

特別交付税措置はどうなるのですか。

オブザーバー

両圏域に入っても、特別交付税の上限額は1千万円で変わりません。

委員

但馬定住自立圏に入らないデメリットはあるのですか。

事務局

そきはないと思えます。新温泉町も24年度から特別交付税を受けられると思えますので、スタートとしては同じということになります。鳥取・因幡圏域の期間が22年度から26年度の5年間のうちの3年間に交付税が措置され、但馬圏域は28年度ですので、トータルでは5年間ということで、新温泉町にとっては、期間は同じということになります。また、共生ビジョンの期間も延長されることも考えられます。

委員

様式で、それぞれの事業の中で、甲の役割、乙の役割、その中で関係市町と連携しているということになっているのですが、甲は豊岡市のことを指していて、乙は協定の相手方のことを言っているのだと思えますが、関係市町は何を指しているんでしょうか。

事務局

甲乙含めたすべてのまちと理解をしています。乙の中に関係市町と連携してとあるのは、一対一の協定ですが、実際には相対する関係だけの連携ではないため、関係市町としています。

但馬分科会長

乙の横に括弧書きで関係市町としてはどうですか。

委員

甲乙の役割は同じで、違うのは甲に調整を図るということが入っているぐらいで、あとの表現は同じですね。

事務局 例えば、豊岡病院が実施主体のドクターカーに対する負担がありますが、甲乙に関わらず対等な立場になっていますので、表記は同じです。

オブザーバー ここでは、相対としての乙ということなのではないでしょうか。具体的な取り組みはあくまでも一対一で進めていくという中での乙なので、相対する関係だと思えます。乙が複数を指すということなのか、確認させていただいたらどうでしょうか。

事務局 ここでの乙の役割は、一対一が基本でそれぞれが役割をもって進めていくことですので、この表記で適当かどうか確認をさせていただきます。

委員 29 ページの職員研修の説明の中で、市町長から研修を充実してはどうかという意見があったと説明を受けましたが、どういった場所でその発言が出されたのでしょうか。

事務局 どの機会ということは聞いてはいませんが、関係市町長が集まられた際に、職員が減少していく中で人材育成が重要になり、研修を充実していく必要があるという共通認識がなされ、中貝市長からは、この定住自立圏構想の中で進めてほしいという意向もありました。

委員 その中で、研修に対して積極的に職員を派遣するというを書きいただいています。実際のところ私どもが職員研修を実施するうえで定員割れの研修が結構ありますので、ありがたいと思っています。ぜひその点についてよろしくお願ひします。ちみに研修は、11コースで延べ350人が参加されています。

委員 但馬空港の利用促進の中で、東京直行便のことが書かれているが、朝来市の場合には利用促進ということで、ノルマを課せられています。市民に利用を訴えても利用しにくいことから、市としてツアーを組んでやっています。直行便を実現するには費用が掛かってくるので、本当に実現するのかなと思っていますが、県としてはどうですか。

オブザーバー この点については、空港の所管課がどのように進めようとしているのか承知はしておりませんが、直ちに実現するということは聞いておりません。おそらく地元の要望を汲み取って動くということになるろうかと思えますので、声を上げていただくことは意味があると思います。

委員 朝来市の地理的な問題で、京阪神に行くのであれば飛行機よりも車の方が早いということがありますが、東京直行便が実現して利用が増えるかということが未知数でしたのでお尋ねしました。

委員 東京直行便は、私どもの事業させていただいていますので、お答えさせていただきます。県の空港政策課、3市2町、住民の方々と一体となって東京直行便の実現に向けた取り組みを進めていますが、飛んでやろうという空港会社が見つからないのが現状です。今の滑走路（1,200メートル）の中で、実現をしようというものが基本的な考え方で、要望活動をしていくというものです。

但馬分科会長 8ページの左に視点があるが、この視点は、将来像とは別の分け方がしてあるが、これでいいのですか。

事務局 総務省の定住自立圏推進要綱の中で、共生ビジョンには、生活機能の強化、結びつきやネットワークの強化、圏域マネジメント能力の強化ごとに1項目以上に取り組む必要があるとされており、この区分は外すことはできません。

委員 地域公共交通については、それぞれのまちで予算組をさせていますが、トータルのマネジメントはどのようにされて行かれるのでしょうか。もう一つ婚活の施策についても、各市町がされていることをこの共生ビジョンでどのようにされるので

すか。

事務局

地域公共交通については、今後もそれぞれのまちで進めていくということになります。今回のビジョンについては、医療や通学等を公共交通でつないで圏域住民の生活を守るということを圏域構成市町が役割分担をして取り組むということです。独身男女の出会いの機会の提供については、各市町から強い要望があつてビジョンに記載したのですが、実施方法については、合同で行う方法や、それぞれのまちの事業に参加するという方法もありますので、今後関係市町で協議し進めていきます。

委員

これだけではなくて、空港推進協議会も各市町にありますし、そのトータルをビジョンにどのように入れるかということもあります。

事務局

それぞれの市町の予算で推進が図られていますので、そのスタイルが変わるものではないと思います。このビジョンは、課題を解決していくための仕組ができたというスタートと認識していただけたらよいと思います。

委員

豊岡市で、15歳から19歳までの人口の10年後の定着率を、現在の70パーセントから90パーセントまで持ってくるという取組みの報告があり、たいへん感心しました。この取組みは但馬全域で取り組んでいくべきできないかと思います。但馬で育った人が都会に出て行き、但馬に定着しないことが大きな問題だと思えます。ぜひ今後、豊岡の取組みを広めて行っていただきたいと思っていますのでよろしくをお願いします。

事務局

経済成長戦略の中で掲げた目標だと思います。今後情報交換なりさせていただきたいと思えます。

但馬分科会長
オブザーバー

ほかはよろしいですか。ここでオブザーバーの方からご意見ををお願いします。この定住自立圏構想に関しては、国の情報をお知らせさせていただいたりしています。先ほど会長から合併によってつながりが薄くなったのではないかというお話がありましたが、定住自立圏構想に取り組んでいる地域の中で、これだけ広い地域でまとまっているのは但馬だけのごさいまして、新温泉町が入りますと但馬全域で取組みを進めるということになります。これだけ広い圏域でまとまったということは、決してつながりが薄くなったということはないと思います。これから更に連携を密にさせていただいて、定住自立圏構想を実りのあるものにしていただきたいと思います。市町振興課としてもご協力できる場所は何でも協力させていただきたいと考えていますので、よろしくをお願いします。

オブザーバー

新温泉町は一步引かせていただいている状況です。但馬の様々な事業は以前から連携して行っています。いつもいわれますのが、既に連携していることを更に定住自立圏で行う必要があるのかとか、同じことをするのではないかということをおっしゃられます。このような矛盾を感じていますが、但馬は一つという中でなんとか意思統一をしていきたいと考えていますので今後ともよろしくをお願いします。

但馬分科会長

協議事項が全て終わりました。事務局からその他何かありましたらお願いします。

事務局

今後必要と思われる連携項目でありますとか、今回ご意見をいただきましたことをもう一度、次回懇談会で検討いただきたいと思いますと考えています。次回は9月14日（金）で開催したいと思いますので、予定いただきますようお願いします。

本日、ご意見いただきましたことについては、手直しなり再調整をさせていただきます、お手元にお届けしますのでよろしくをお願いします。

2. 豊岡市分科会

豊岡市分科会 長	但馬分科会で熱心な議論があったようで、少し予定時間より遅れていますが、共生ビジョンについて事務局から説明をお願いします。
事務局	(共生ビジョン 定住自立圏の名称、構成市町、将来像の説明)
豊岡市分科会 長	説明があったことについてご意見がありましたらお願いします。 では、私からお聞きします。6 ページで、県下最大の面積を有しているとありますが、具体的な面積 698 平方キロメートルを入れたほうが説得力があると思います。また、「かばん」が全国 4 大産地ということがかかることはよいですが、「出石焼」にも掛かっているように取れるので、例えば出石焼きの前に、「国の伝統的工芸品の」を入れると区別できると思います。
事務局	入れるようにします。
豊岡市分科会 長	ほかご意見をお願いします。
委員	圏域の状況の下から 6 行目、いきなり人口減少ではつながりが悪いので、接続詞をいれてはどうでしょうか。 また、下から 5 行目、「陥る懸念がある。」を「陥ることが懸念される。」のほうが良いと思います。 下から 4 行目、「国庫補助金など、大幅な見直しが行われれば」を「国庫補助金などが大幅に見直しされれば」としてはどうでしょうか。
事務局	わかりました。
豊岡市分科会 長	細かいことですが、41 ページの事業費について、カンマがピリオドになっています。また 70 ページの合計欄は、カンマがありません。
事務局	訂正させていただきます。
委員	40、42 ページの見出しと目次の記号が違うので表記を合わせてください。
事務局	全体的に再度確認します。
委員	68 ページで、市の単独で職員研修に 1 千万円もの事業費があがっていますが、この内容は何か。
事務局	事業の詳細については、把握していませんので、職員課に確認をさせていただきます。(⇒環境省や消防庁への派遣研修が含まれている。)
委員	41 ページですが、養護老人ホームへの措置に毎年 2 億 2 千万円もの事業費が上がっていますが、これはどういうことですか。
事務局	平成 17 年に国庫補助金が廃止され、税源移譲されまして現在は全額市の一般財源で負担をしています。養護老人ホームは、介護施設とは違い、生活の支援を必要とする人に対して、市の権限で入所措置をしています。100 人前後の方に市内の 2 つの施設をはじめ、県内の施設にも入っていただいています。一人当たり 2 百数十万円の負担を一般財源で負担していることになります。
委員	地域公共交通で豊岡市の取組みの中に、市で完結するコミュニティバスが上げられていますが、竹野の路線にも市は補助をされています。この路線はどう考えられていますか。

事務局	竹野の路線バスにつきましては、但馬区域の中に書かせていただいています。これは、圏域住民の病院や通学などの移動手段を確保するという理由付けをしますので、豊岡で完結する路線ということではなく、圏域をつなぐ一つの路線という整理をしていますので、但馬区域に含めています。
委員	具体的な取組みの様式で、見出しになる部分を囲んだ方が、様式に対する記載項目を区別でき、わかりやすくなると思います。
事務局	訂正させていただきます。
豊岡市分科会 長	(2) 今後必要と思われる連携項目について、ご意見はありませんか。
豊岡市分科会 長	他にありませんか。それではアドバイザーとしてお越しいただいています市町振興課の方からご意見をお願いします。
オブザーバー	基本的に地域の話は、県民局が強く関わってしまして広域的な問題についてご協力させていただいています。市町振興課は、起債や交付税など直接的な事業に関わらうようなところでお手伝いさせていただいていまして、この定住自立圏構想も市町振興課が関わらせていただいています。具体的な事業についてのアドバイスはできませんが、国の動向や県内の他の地域の取組状況について情報をお伝えすることができればと考えています。10月に定住自立圏の要綱を見直そうという動きがあるようですが、周辺市町という名称と平成22年の国勢調査の人口も活用できるということで、対象中心市が拡大されるものと思われます。但馬や豊岡市区域には影響がないような形での要綱の改正があると伺っています。影響のあるような動きがありましたら、情報提供させていただきますのでよろしくお願いします。
豊岡市分科会 長	それでは、協議項目について皆さんから修正部分のご意見をいただきました。ありがとうございました。それでは事務局からその他の部分についてお願いします。
事務局	本日たくさんのご意見をいただきました。次回9月14日に懇談会を開催させていただきます、本日宿題をいただきましたことについて、最終のご確認をいただきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。
豊岡市分科会 長	それでは、豊岡市分科会を閉じさせていただきます。ご苦労様でした。